

地域・防災だより

第64号 2023年12月

天嶽院下自治会・自主防災会

(作成協力)防災協力グループ

「村岡地区レクレーション大会」への参加(10月7日)

村岡社体協により、4年ぶりに村岡小学校校庭で開催され、午前中のみ実施でしたが、当自治会(渡内あけぼの町内会と共に、100名ほどが参加)も多くの方々が各競技に参加し、楽しみ、親睦を深めました。当自治会は自治会長、文化体育部長や関係役員総出でテントの設置と片付け、またお弁当とお茶の発注、当日の配布を行いました。



「第15回自治会公園交流まつり」開催で賑わう(10月21日)

自治会に公園愛護会・ラジオ体操会・子ども会が協力し、秋晴れの御幣下公園で開催されました。ハロウィン仮装の子ども達を含め、延べ400名ほどの参加者は、紙芝居、ビンゴゲーム、子ども射的や各種ゲーム、踊り、花鉢抽選会の各イベントを楽しんで、自治会会員家族相互の交流と親睦を深める貴重な場になりました。



「第48回村岡ふれあいまつり」に参加(11月11日～12日)

今年も村岡公民館と村岡小グラウンドで開かれました。村岡小グラウンドのふわふわ遊具とミニSL乗車体験は親子で賑わい、公民館広場の各テントでは射的や飲食物の模擬店が客を集め、館内では各小・中学校の活動紹介や公民館を利用している諸サークルの展示・発表が行われ、人だかりが絶えませんでした。会場の事前設営や両日の運営には、当自治会から会長と2名の役員がのべ5人日協力しました。



「第32回村岡地区総合防災訓練」参加報告(11月18日)

やや強風の寒空の下、指定避難所の藤ヶ岡中学校で実施されました。当自治会を含む12自治・町内会の関係者が集まり、当自治会からは役員や家族連れ会員約40名が参加し、新聞紙が燃料の炊出し訓練や簡易トイレの組立訓練、プール水のろ過実演、疑似高齢者歩行体験に熱心に参加しました。当日朝の各家庭のタオル掛けによる安否確認訓練は、前年とほぼ同じ全世帯比74.3%(前年74%)の結果でした。(下記防災キャンペーンもご参照下さい。)



防災キャンペーン(指定避難所) 災害発生時に避難が必要の場合、当自治会の指定避難所は、総合防災訓練で使用した「藤ヶ岡中学校」になります。この藤ヶ岡中学校(収容目安:1,018人、2㎡/1人)は、近隣の12自治・町内会(総世帯数:4,139)の避難先であり、被災状況によっては相当混雑が予想され、また備蓄も十分ではありません。災害に備え、各家庭での防災への備えや近隣との声掛けによる連携、安否確認の方法、避難施設までの経路などを確認しておくことが大切です。なお、指定避難所への移動が困難な場合、近隣の避難所への避難も可能です。